

(別添2)

【八重瀬町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」(文部科学省・令和5年11月実施)の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校数は2校であり、総学校数に占める割合は33.3%である。

また、「学校のネットワークが遅い・繋がりにくいと感じることはありますか」と問いに対し、6校中3校が「よくある」、3校が「たまにある」と回答している。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本町においては、ネットワーク監視の委託事業者、契約しているネットワーク事業者及び校内LAN保守運用を行っている事業者、学校ICT支援員と連携し、ネットワークアセスメントを令和6年度中に行う予定であり、ネットワーク速度の確保、改善に向けた課題特定のため計画している。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

日常的なネットワーク監視及び、令和6年度に実施予定のネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年度以降のネットワークの改善に向けての計画及び検討を進めている。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和6年度に実施予定のネットワークアセスメントの結果に基づき、令和7年度は必要に応じて機器の取替やネットワークの再設計を実施する。

回線速度については、現在、契約回線が、1GBベストエフォート回線となっているため、学校所在地域における回線利用率が大きく影響している可能性が高い学校があることから、令和7年度以降のネットワークの改善に向けて検討を進めている。